２０２４年度　市立函館高等学校　シラバス

教　科	科　目	単位数	年次・コース	教　科　担　任
地理歴史	地理探究	3	３年次	内山　直希　・　鈴木　司

選択するときの条件	２年次で地理総合を履修し、３年次地理探究発展も同時履修します。

使用教科書	帝国書院「新詳地理探究」 二宮書店「詳解現代地図　最新版」	使用副教材	とうほう「新編フォトグラフィア地理図説」

科　目　の　目　標	道徳教育のねらい
地理総合での学習を踏まえ、最新の世界情勢や研究成果をより深く理解し、現代の世界と日本が抱える諸課題の解決に向けて、主体的に考え、行動できる人間になることを目標とします。	よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養い、世界の諸地域の多様な文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

	学習活動内容	育てたい６つの力（資質・能力）					
		1	2	3	4	5	6
		主体的学習力	基礎力	思考・分析力	発信・表現力	自己認知・協働力	計画実行力
	第1部　現代世界の系統地理的考察						
1	第1章　自然環境(P6～79)	○	◎	◎	◎	○	
2	第2章　資源と産業(P80～145)	○	◎	◎	◎	○	
3	第3章　交通・通信と観光、貿易（P146～165）	○	○	◎	○	○	
4	第4章　人口、村落・都市（P166～197）	○	○	◎	○	○	
5	第5章　生活文化、民族・宗教（P198～220）	○	○	◎	○	○	
	第2部　現代世界の地誌的考察						
6	第1章　現代世界の地域区分（P222～225）	○	◎	◎	○	○	
7	第2章　現代世界の諸地域	○	◎	◎	○	○	
	第3部　現代世界におけるこれからの日本の国土像						
8	第1章　持続可能な国土像の探究	○	○	◎	◎	○	
9	グループワーク	◎			◎	◎	
10	課題提出	◎			○	◎	○
11	考査		◎	◎			◎

	知識・技能	思考　判断　表現	主体的に学ぶ態度
評価の観点	この世界で起きていることを明らかにしていくために、地理に関わる基本的な事項を理解するとともに、地図や諸資料などを的確に使うことができる。	この世界で起きていることを、位置や分布、場所、人間と自然との関わり、空間的な関わり、地域などに着目して、多面的・多角的に考え、まとめ上げ、議論することができる。	よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度をもち、世界の諸地域の多様な文化を尊重することの大切さについての自覚を深めている。

評価の方法

次の3観点において、各資料をもとに総合的に評価し、5段階の評定をする。また、各観点については、到達度により総合的に評価し、A･B･Cの3段階で評価する。

A:目標に対する到達度が70%～100%　　B:目標に対する到達度が45%～69%　　C:目標に対する到達度が0%～44%

教科・科目における各観点	授業における取組	定期考査など	ノートやレポートなどの課題
知識・技能	○	◎	○
思考・判断・表現	◎	◎	○
主体的に学ぶ態度	○	○	◎

地理総合　授業計画

授　業　計　画					実施状況	
	月 (時数)	単元・考査等（配当時数）	学習のねらい	学習内容（配当時間）	単元実施時数	実施反省
前期	4 5 6 7 8 9	**第1部　現代世界の系統地理的考察** 第1章　自然環境 １節　地形 ２節　気候 ３節　日本の自然環境 ４節　地球環境問題 第2章　資源と産業 １節　農林水産業 ２節　食料問題 ３節　エネルギー・鉱産資源 ４節　資源・エネルギー問題 **前期中間考査(1)** ５節　工業 ６節　第3次産業 第3章　交通・通信と観光、貿易 １節　交通・通信 ２節　観光 ３節　貿易と経済圏 第4章　人口、村落・都市 １節　人口 ２節　人口問題 ３節　村落と都市 ４節　都市・居住問題 **前期期末考査(1)** 第5章　生活文化、民族・宗教 １節　衣食住 ２節　民族・宗教と民族問題 ３節　国家の領域と領土問題	第1部　第1章 ①地形，気候，生態系などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，地球環境問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解すること。 ②地形，気候，生態系などに関わる諸事象について，場所の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現すること。 ③自然環境について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとすること。 第2章 ①資源・エネルギーや農業，工業などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，資源・エネルギー，食料問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解すること。 ②資源・エネルギーや農業，工業などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現すること。 ③資源，産業について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとすること。 第3章 ①交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸，観光などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，交通・通信，観光に関わる問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解すること。 ②交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸，観光などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現すること。 ③交通・通信，観光について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとすること。 第4章 ①人口，都市・村落などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，人口，居住・都市問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解すること。 ②人口，都市・村落などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現すること。 ③人口，村落・都市について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとすること。 第5章 ①生活文化，民族・宗教などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，民族，領土問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解すること。 ②生活文化，民族・宗教などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現すること。 ③生活文化，民族・宗教について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとすること。	第1部　第１章自然環境 １節　地形 ２節　気候 ３節　日本の自然環境 ４節　地球環境問題 第２章資源と産業 １節　農林水産業 ２節　食料問題 ３節　ｴﾈﾙｷﾞｰ・鉱産資源 ４節　資源・ｴﾈﾙｷﾞｰ問題 **20時間** ５節　工業 ６節　第3次産業 第３章交通・通信と観光、貿易 １節　交通・通信 ２節　観光 ３節　貿易と経済圏 第４章人口、村落と都市 １節　人口 ２節　人口問題 ３節　村落と都市 ４節　都市・居住問題 第５章生活文化、民族・宗教 １節　衣食住 ２節　民族・宗教と民族問題 ３節　国家の領域と領土問題 **30時間**		
後期	10 11 12 1	**第2部　現代世界の地誌的考察** 第1章　現代世界の地域区分 第2章　現代世界の諸地域 １節　中国 ２節　韓国 ３節　ASEAN諸国 ４節　インド ５節　西アジアと中央アジア ６節　EU諸国 **後期中間考査(1)** ７節　ロシア ８節　アメリカ合衆国 ９節　ラテンアメリカ 10節　オーストラリアとニュージーランド 第3部　現代世界におけるこれからの日本の国土像 第1章　持続可能な国土像の探究 １節　将来の国土の在り方 ２節　持続可能な日本の国土像の探究	第2部　第1章・第2章 ①いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解すること。 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，地域の結びつき，構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解すること。 ②現代世界の諸地域について，地域の結びつき，構造や変容などに着目して，主題を設定し，地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し，表現すること。 ③現代世界の諸地域について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとすること。 第3部　第1章 ①現代世界におけるこれからの日本の国土像の探究をもとに，我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを構想することの重要性や，探究する手法などについて理解すること。 ②現代世界におけるこれからの日本の国土像について，地域の結びつき，構造や変容，持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを多面的・多角的に探究し，表現すること。 ③持続可能な国土像の探究について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に探究しようとすること。	第２部 第１章現代世界の地域区分 第２章現代世界の諸地域 １節　中国 ２節　韓国 ３節　ＡＳＥＡＮ諸国 ４節　インド ５節　西アジアと中央アジア ６節　ＥＵ諸国 24時間 ７節　ロシア ８節　アメリカ合衆国 ９節　ラテンアメリカ １０節　オーストラリアと ニュージーランド 第３部 第１章持続可能な国土像の研究 １節　将来の国土の在り方 ２節　持続可能な日本の国土像の探究 16時間		